

杉コレクション2014について

平成26年7月吉日

杉コレクション2014実行委員会

2004年より毎年開催して参りました「杉コレクション」の作品公募につきまして、実行委員会では昨年度の延岡大会終了後より熟慮を重ねて参りましたが、さまざまな事情を考慮し、本年度の、作品公募は行わないことに決定いたしました。

これまで杉コレクションに携わっていただいた多くの皆様、作品を応募いただいた皆様の多大なるご支援に対し、誠に有り難く御礼申し上げます。また、今後も当コンペに参加しようと意気込んでいただいていた皆様には、その機会を失うことに關し、心よりお詫び申し上げます。

宮崎県木材青壮年会連合会では、これまで、日本一の生産量を誇る宮崎県の杉を全国にPRするために、2004年、日向にて「第1回杉コレクション」を開催いたしました。以来これまでに9回の杉コレクションを宮崎県内各地にて開催して参りました。われわれの思いに応えるように、これまで日本全国から、また海外からすばらしい作品の応募があり、毎年想像を超える様な作品が製作され、どこにもないような独創的なコンペが開催されました。

これまでの活動を通して多くの人々との「絆」も生まれ、さまざまな場面で予想もしない様な気付きや新たな学びも多く、これまで会う機会がなかった異業種の方々との交流も広く深いものになったことは、わたしたちにとって非常に貴重な財産となりました。

わたしたちにとって「杉」は、先達から引き継いだ貴重な資源であり資産です。わたしたちは、この大切な資源を未来の子供達に引き継ぐために、今何ができるのかという重要な課題に今後も取り組んでゆかねばなりません。

杉コレクションがもたらしたさまざまな成果も一つの答えかもしれません。

わたしたち杉コレクション実行委員会（宮崎県木材青壮年会連合会）では、10年の節目を迎え、新たな方向性を指し示すために、これまでの道程と成果を振り返り、今後の方向をじっくりと考え見据える機会が必要であると結論付けました。

今年の「杉コレクション」を開催するにあたり、走り続けたこれまで10年を振り返る作業を通し、未来の姿を思い描くことこそが今年の最大の課題であると考えております。

何卒、趣旨ご理解賜るとともに、今後の宮崎県木材青壮年会連合会の新たな歩みにご期待を賜りたくお願い申し上げます。